

「吉田杯 秋季道南ジュニアテニス大会」大会参加同意書

標記大会に参加するにあたり、テニス競技における通常のルール、マナーに加え、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、以下の事項に同意いたします。

1. 以下の事項に該当する場合は、自主的に大会本部へ連絡し大会参加を見合わせます。(注1)
 - ① 体調がよくない場合（発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合など）。
 - ② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航または、当該在住者との濃厚接触がある場合
2. 大会当日、自宅にて検温し、大会参加時の受付にて体調とともに申告します。(注2)
3. 大会参加者および大会関係者のなかに感染者あるいは感染疑い者がでた場合、地域における感染状況の急激な変化が生じた場合などのやむを得ない理由により、大会主催者が大会中止を決定した場合は、その決定に従い不服申し立ては致しません。(注3)
4. 可能な限り対戦相手およびダブルスパートナーとの距離を保つため、以下を遵守します。
 - ① 試合前後の挨拶は、握手は行わず、ネットを挟んで互いにラケット長さ2つ分以上の距離を保ち、「礼」をします。(相手に聞こえるように、「お願いします」、「ありがとうございました」などと声を発し、お辞儀をします。)
 - ② 試合前のトスは自分のラケットで行い、相手のラケットを拾うことはしません。
 - ③ 試合中、ダブルスパートナーとの打ち合わせは、ラケット長さ2つ分以上の距離を保ちます。また、ハイタッチや握手は行いません。
 - ④ 試合中、他者(対戦相手、パートナー、ボールパーソンなど)が近くにいる状況で大声を発することはしません。
5. 応援する際は大声を発せず拍手のみで応援します。また、密集した集団での応援はしません。
6. マスクを持参し、試合を行っているとき以外は、可能な限りマスクを着用します。
7. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行います。(注4)
8. あらゆる状況において、可能な限り、他者との距離(できるだけ2m以上)を保ちます。
9. 大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告します。また、その後の会場管理者や保健所等が実施する調査等に協力します。
10. 以上に加え、【別紙1】函館市教育委員会が定める「感染防止チェックリスト」、【別紙3】北海道テニス協会が定める「参加者の遵守事項」および会場(千代台庭球場)が定める施設使用に関するその他の留意事項(更衣室やシャワーの使用に関する制限など)に従って行動します。

以上

注1) 初戦前に棄権した場合は、後日、参加料を返金します。

注2) 検温をしていない場合は、本部にて検温します。その結果、臨床的に発熱とされる37.5℃以上の場合は大会参加をご辞退いただきます。なお、その場合は、後日、参加料を返金します。

注3) 大会中止となった時点で初戦を行っていない選手には、後日、参加料を返金します。

注4) 消毒液を本部に設置しますのでご利用ください。可能な限り、消毒用具持参にご協力ください。